



株式会社 ファルマ

弘前市北横町 19-1  
Tel 0172-37-6016(代)

発行：編集委員会  
印刷：小野印刷

■ 第 115 号 ■

# 出張報告会及び 新年互礼会

弘前調剤センター 薬事課  
鈴木 菜夏

1月7日(土) ラグリーでファルマ出張報告会が開催されました。2016年に参加した行事の中から12の報告がありました。限られたもち時間の中での発表でしたので、一つ一つの行事の内容を全て報告するのは難しいという印象を受けました。しかし、事務職のみの参加行事や薬剤師のみの参加の参加でしたが、今回は初めての発表者側として、3・1ピキニデーの報告をしましたが、始めは緊張もりましたが、10分という限られた時間の中で伝えたいことは伝えられたのではないかと思います。



2017年も職員一同力を合わせて頑張ります！



日本平和大会の参加を報告する  
ファルマ浪岡薬局の村上薬剤師

# ファルマ弘前薬局 工事見学会

本部 課長補佐  
鈴木 健仁

1月28日(土)にファルマ弘前薬局の工事見学会が行われました。見学した方は、図面で見るとは違い、

現場に立つと、より臨場感が増して、完成を想像できたのではないのでしょうか。2月は、天井張りやドア取付け、配線工事と外壁のタイル貼りの予定となっております。タイル貼りまで終了すると外観はほぼ完成となります。4月末の建物受け渡しまでご挨拶がありました。



工事中の調剤室で説明する崎野部長と参加した職員

であと少しとなりました。10月のオープンまでは、あと8カ月、これからは、薬品の購入や調剤機器類の納入等の準備を進めていきたいと思っています。

弘前調剤センター 薬事課  
佐々木 良太

1月28日(土)にファルマ弘前薬局の見学会に参加しました。これまで図面では見ていましたが、実際に中に入ると、思っていたよりも大きく存在感がありました。外壁や内部の細かいところにまでこだわりと配慮があり、患者様や私たち職員も気持ちよく利用できると感じました。

今回新薬局建設という大きな節目に自分がいれたことをとても嬉しく思いました。また、大きな感謝をもって日々の業務に努めたいと、改めて思いました。

次回の代表者会議は、7月に秋田で開催予定です。

参加した相馬薬局長(右奥)と各代表者の方々



# 北海道・東北地協薬剤師 県連代表者会議 in 仙台

弘前調剤センター 薬局長 相馬 渉

1月27日(金)〜28日(土)に仙台市のつばさ薬局長町店で、第2回北海道・東北地協薬剤師県連代表者会議があり参加しました。私は今回が初めての参加でした。各県の代表者7名が集まり、各県連の報告や後継者確保・薬剤師体制について確認しました。どの県連も新入

職員が入職しますが、退職者もあり全体の人数が増えないと同じ悩みを抱えています。昨年山形で行われた北海道・東北地協薬剤師・事務交流集会の総括をしました。また、次回2018年11月10日〜11日に岩手県で開催する際のテーマや内容について議論しました。また、

北海道東北地協中堅薬剤師研修会は2017年11月11日〜12日に福島県で副作用モニターをテーマに開催する予定です。その他、薬学奨学生についても話題になりました。

北海道東北地協での奨学生は現在92名います。(青森12名)(全国325名)かなりの人数になってきたので、今後も奨学生生活や留年しないよう学生をフォローしていくことが大切だと確認しました。

# わたしのお気に入り

藤代薬局 薬局長 木村 匡宏

わたしの最近のお気に入り「もこもこ・もふもふ素材」です。正式名称がわからず「もこもこ・もふもふ素材」としか言いようがありません。ニット素材が大の苦手わたし(痒くて仕方ないので)、冬の部屋着は必ずスウェット素材でした。

しかし、ついに出会ってしまったのです。肌触りが良く、暖かく、すぐに「もこもこ・もふもふ」の虜になってしまいました。今では「もこもこ・もふもふ」なしでは冬を乗り越えられないのではないかとさえ思っています。自分で服を選ぶようになり真冬用のコートはダウンジャケットかスウェード素材のスタジアムジャンパーしか選んだことがありませんでしたが今年はなんと「もふもふ素材」のコートを購入し長年愛用しているダウンジャケットよりもヘビーローテーションで着用しています。自分が着用するものだけでは飽き足らず、娘にも「もこもこ素材」のパジャマを着用させ、夜は娘を抱き枕のように抱いて眠っています。

妻も息子も寄りつかないわたしが近寄り、家族で唯一イヤな顔をしない娘も春には4年生。来年の冬も今のように娘を抱いて眠ることができるのか?そんなことを考えると夜も眠れない今日この頃なのです。



木村薬局長お気に入りの「もこもこ・もふもふ素材」のコート

1月18日(水)にファルマ大会議室で行われた接遇セミナーに参加しました。各店舗の職員が多数集まり、グループに分かれ窓口対応と電話対応の事例検討を行いました。事例検討で話し合ったことを発表し合い、職員全員が情報を共有して今後の患者様への接遇について考えることができたと思えました。全てのグループの発表には、患者様の思いをしっかりと読み取って接するべきとの意見がありました。今回の接遇セミナーを行ったこ



グループワークの様子

## ファルマ事務委員会主催 接遇セミナーに参加して

弘前調剤センター 薬剤師 須藤 雪絵

とで日々の業務態度を振り返ることもできました。学んだことを今後の業務に活かしていきたいと思いました。

### 今回の接遇セミナーでこんな感想がありました。

◎実際に起きた事例を検討することで同じ様なミスや対応不備を無くすることができると思いとでも勉強になりました。グループワークでは殆どの方が正しい対応や態度について理解しているようだったので、後は実際の現場で出来るかどうかだと思いました。忙しさや人手不足などで分かっているもおざなりになってしまうことも多いので、定期的に学び振り返ることが大事だと感じました。

◎私が気付かないところに気付いていた方もいて、とても勉強になりました。これらの気付きを、日頃の業務で活かせるかが重要となります。私自身一人ひとりの患者様に寄り添い、大切に、また、気付いたことを共有しながら、選ばれる薬局、地域に愛される薬局を目指したいと思いました。

◎実際にあったクレームを事例としてやることによって、この場合はどうすればよかったのか、この対応でよいのかグループで話し合えたことはすごくわかりやすくよかったです。薬剤師と事務の目線ではこんなにも違うものかと思いやったのも勉強になりました。窓口でも電話対応でも、患者様目線になることを常に意識し、もし自分が「こんな対応されたら嫌だな」と考える良いきっかけになりました。



慣れないこともあり、たくさんお世話になるかと思いますが、精一杯頑張りますのでこれからもよろしくお願ひします。

**Q4 薬剤師という職業を選んだのはなぜですか?**  
小さい頃に薬局で薬剤師さんを見たときに、薬で病気を治せるなんてすごいと感じたことがきっかけです。

**Q3 ファルマに入社した動機は?**  
学生実習でお世話になった際、多くの事を学べる環境だと感じたからです。

**Q2 趣味や特技はありますか?**  
趣味は読書と海外ドラマを見ることです。

**Q1 出身地や出身大学なども含め、簡単に自己紹介をお願いします**  
青森大学出身の小田切望といいます。以前は、八戸の病院に勤務していました。



弘前調剤センター 薬剤師 小田切 望

## 新入職員 アンケート

### 写真紹介

#### 電話対応技能検定(もしもし検定)4級受検

2月1日(水)ファルマ会議室で電話対応技能検定(もしもし検定)4級に6名の事務職員が受検しました。検定内容は電話対応だけでなく、言葉遣い・敬語・接客・文章の書き方など基本的なマナーを中心としたものです。単に資格取得を目的にするのではなく、学んだことを現場で実践するとともに職場で共有することを目的にしています。そして何より学ぶ過程を重視しています。受検者は、これまで学んできたことを元に一生懸命チャレンジしました。



久々のお受検にドキドキ…。



#### 社会福祉法人・花へ出張出前講座

1月27日(土)社会福祉法人・花の自立支援事業所しほざくらで出張出前講座を行いました。「上手な服薬の仕方について」のテーマで藤代薬局の木村薬局長が講師を務めました。社会福祉法人・花の職員の方、利用者の方がご参加くださいました。



講師を務めた藤代薬局の木村薬局長と参加者の皆様

#### 津軽保健和徳支部へ出張出前講座

1月28日(日)津軽保協和徳支部による出張出前講座が堅田集会所で開催されました。「健康サポート薬局ってなに?」のテーマで弘前調剤センターの盛薬師が講師を務めました。参加者の方からは、12月に弘前調剤センターで開催された健康教室についての感想や、かかりつけ薬剤師との契約方法についての質問などがありました。



弘前調剤センターの盛薬師が講師を務めました